

名古屋大学≪大学院情報学研究科・教授≫公募要領

1	募 集 件 名	教授の公募	
2	募集者の名称	国立大学法人東海国立大学機構	
3	所 属	名古屋大学大学院情報学研究科社会情報学専攻情報哲学講座	
4	募 集 内 容	[職務内容（業務内容、担当科目等）] （雇入れ直後） ・ 哲学・倫理学分野の教育研究 （変更の範囲） ・ 東海国立大学機構が指定する業務	
		[勤務地] （雇入れ直後）愛知県名古屋市千種区 （変更の範囲）東海国立大学機構が指定する就業場所	
		[募集人員] 教授・1名	
		[着任時期] 2027年4月1日以降のできるだけ早い時期	
5	募 集 研 究 分 野	大分類	人文・社会
		小分類	哲学・倫理学
6	勤 務 形 態	常勤 契約期間：期間の定めなし 試用期間：あり（採用日から6か月）	
7	応 募 資 格	[必要な特定分野の資格・条件（学位などを含む）・専門性等の詳細] 1. 哲学・倫理学の分野において博士の学位を有していること 2. Science for AI の観点から、科学技術（とりわけ人工知能（AI）、ロボット、ネットワーク技術）の哲学的・倫理的問題に関する学際的研究活動を行い、優れた研究業績を有していること 3. デジタル・ヒューマニティーズに関する教育・研究活動の実績を有していること 4. 科学技術の哲学的・倫理的課題に関する講演活動等を通じて、社会貢献の実績を有していること 5. 大学院および学部における教育・研究指導に、熱意と責任感をもって取り組めること 6. 日本語による学生指導が可能であること	
8	待 遇	[採用後の待遇（給与、勤務時間、休日、保険等）] ・ 東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。 https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110010928.html ・ 給与は東海国立大学機構名古屋大学年俸制適用教員給与規程において定める年俸制とする。 https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110001585.html ・ 専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分働いたものとみなされる。 ・ 休日：土・日曜日、国民の祝日、年末年始（12月29日～1月3日） ・ 加入保険：文部科学省共済組合、厚生年金、労働者災害補償保険、雇用保険	

		・受動喫煙防止措置：原則としてキャンパス内は喫煙禁止
9	応募期間	2026年7月29日 ～ 2026年10月31日
10	応募・選考 結果通知 連絡先	[応募方法（提出書類の送付先）] 1. 履歴書（様式※、写真貼付、E-mail アドレス記載のこと。） 2. 研究業績リスト（様式※）：①学術論文（査読の有無で区分）、②会議論文（国内・国外）、③口頭発表（国内・国外）、④招待講演等、⑤受賞、⑥獲得研究費（研究題目、研究期間、獲得金額、代表者・分担者の別を明記）、⑦社会貢献、⑧その他（特許等）を区分して記載のこと。 3. 主要論文抜刷（5編以内、コピー可） 4. これまでの研究概要（A4用紙2頁以内） 5. 今後の研究計画（A4用紙2頁以内） 6. 教育についての実績と抱負（A4用紙2頁以内） 7. 応募者について照会可能な方2名の氏名と連絡先 8. 類型該当性の自己申告書（「11 その他」参照） ※1）と2）は、本部局教員公募サイトにある様式を使用するか、もしくは、それに準ずる内容を含むこと。様式は以下の URL から取得してください。 https://www.i.nagoya-u.ac.jp/resumeform/ 以上の書類を、応募期間内（必着）郵送およびEメール添付ファイル（PDF）にて提出ください。 提出先；akiba.fuminori.f7[AT]f.mail.nagoya-u.ac.jp （[AT]を@に替えてください。） 問合せ先：名古屋大学大学院情報学研究科 秋庭史典 電話：052-789-4837 [選考内容（選考方法、採否の決定）] ・書類選考の上、面接を実施。 ・面接実施者については、電子メールで連絡を行う。
11	その他	・名古屋大学は業績（研究業績、教育業績、社会的貢献、人物を含む。）の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。 ・提出された書類については、本選考以外の目的には使用しません。 ・応募書類は、本選考委員会が責任を持って処分し、返却しません。 ・面接に要する交通費は支給しません。 ・2021年11月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、本公募に応募の際、「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。また、採用時には「誓約書」の提出が必要となります。 ・本学では、多様性の推進やワークライフバランスの促進に、積極的に取り組んでいます。詳細については以下の URL をご覧ください。 ジェンダーダイバーシティセンター Web サイト：

	https://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/ ダイバーシティ、エクイティ、インクルージョン&ベロング（Diversity, Equity, Inclusion & Belonging: DEIB）推進宣言：https://www.thers.ac.jp/about/declaration/deib/index.html ・本学では、県外から本学への応募又は着任を検討している研究者・教員を対象に、地域情報並びに配偶者・パートナー等の就業及びキャリア形成に関する情報提供や相談対応等を行う「パートナー帯同プログラム」を実施しています。詳細は下記をご覧ください。 https://valueglow.jp/relocation/participant/portal.html?univ=nagoya_u ・出産・育児・介護・病気等の理由により、過去に研究活動を中断・遅延した期間があれば、その点を履歴書に記載することができます。本学ではそれを記載したことにより、不当な評価を受けることはありません。
--	--